

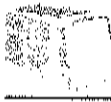



# 値上げ加速

## 小麦供給に懸念

商品やサービスの価格引き上げが止まりません。3月に入ってからも次々と値上げが発表されています。ロシアのウクライナ侵略で商品・サービスの値上げが引き続き恐れもあります。農林水産省は政府が買い付けて国内の製粉業者に売

り渡す輸入小麦の価格を4月1日から17・3%引き上げると発表しました。同省の試算によると食パン1斤は2・6円、家庭用小麦粉は1キ12・1円などの値上げとなります。小麦の売り渡し価格は過去2番目の高水準。足元での値上げの主因は干ばつによる北米産の不作などを背景にした穀物相場の高止ま

### 小麦粉製品への影響額 (農水省による試算)

小売価格 (1月時点)	改定による 影響額
 食パン 1斤 178円	+2.6円 (+1.5%)
 うどん (外食) 1杯 695円	+1.0円 (+0.1%)
 中華そば (外食) 1杯 539円	+1.0円 (+0.2%)
 小麦粉 (家庭用) (薄力粉) 1* 278円	+12.1円 (+4.4%)

小売価格は総務省「小売物価統計調査」(東京都区部)による

子の計18品目を値上げすると発表しました。苺のショートケーキを420円から430円に引き上げるなど、税抜本体価格を平均2・7%引き上げます。

湖池屋はスナック菓子の一部商品について、価格を据え置いた上で内容量を減らす、「実質値上げ」を6月6日発売分から実施すると発表しました。「スティックカラムーチョ ホットチリ味」は105gから97gに内容量を変更するなど、12品目について6・7〜8・7%の値上げとなります。(4面につづく)

洋菓子を販売する銀座コーンコーナーは4月1日販売分から生菓子と焼き菓

